

平成20年度 秋冬期輸送対策について

平成20年10月9日

1. 基本的な考え方

平成20年度秋冬繁忙期の輸送対策は、お客様のピーク波動需要、季節物資の旺盛な出荷等に弾力的に対応できるように、臨時列車の運転拡大及び曜日運休列車の復活運転などを実施します。とくに、フェリー航路が再編されている状況を踏まえ、北海道発着となる臨時列車を設定し、輸送力を最大限強化いたします。また、需要の旺盛な東海道、山陽線の年末輸送対策として、東京～九州間の臨時列車の運転回数を拡大します。

なお、輸送障害時における迅速かつ正確な情報の提供など、危機管理体制の強化を図り、お客様からの信頼の向上を図ってまいります。

2. 具体的な対策

(1) 臨時列車運転による輸送力増強(別紙参照)

(2) 新製コンテナの投入

秋冬繁忙期における円滑なコンテナ運用を図るため、年末の需要期を迎える前の11月末までに、4,000個のコンテナを投入いたします。

(3) 輸送枠を取得しやすい環境づくり

お客様のニーズをきめ細かく把握し、輸送枠の適切な調整をすることによって、安心して鉄道貨物輸送をご利用いただけるための確実な輸送力の提供を行ってまいります。

また、隘路区間の対策として、昨年に続き、福岡貨物ターミナル駅～鳥栖貨物ターミナル駅間のトラックによる併用代行を行うとともに、熊谷貨物ターミナル駅着の輸送ルート拡大を行なってまいります。

(4) 危機管理体制の強化

自然災害等による輸送障害時に備え、日本海側のフェリーと連携した代行輸送体制を構築しました。

(別 紙)

臨時列車運転計画

(1) 季節物資輸送対策

地帯間	発駅	着駅	運転日	輸送力 (個/日)	記 事
北海道 関東	帯広	熊谷(夕)	9/9-10/18	90	毎日運転
	熊谷(夕)	帯広	9/11-10/16	90	毎日運転
	札幌(夕)	東京(夕)	10/21-12/13	100	毎日運転
	東京(夕)	札幌(夕)	10/22-12/9	100	毎日運転
北海道 関西	札幌(夕)	梅田	8/27-12/20	80	火～日曜日運転
	梅田	札幌(夕)	8/26-12/21	80	月～土曜日運転

(夕)は、貨物ターミナル駅の略
輸送力は、12ft 換算個数

(2) 年末輸送対策

地帯間	発駅	着駅	運転日	輸送力 (個/日)	記 事
関東 北海道	隅田川	札幌(夕)	12/11-26	60	水～土曜日運転
	札幌(夕)	隅田川	12/17-27	60	水～土曜日運転
関東 九州	東京(夕)	福岡(夕)	11/26.27 12/17.18.25.27	100	昨年 2 回 本年 6 回運転へ

(夕)は、貨物ターミナル駅の略
輸送力は、12ft 換算個数